

大切な文化財を守ろう！

文化財防火デー消火訓練

1月24日(土)文化財を火災や震災などから保護するとともに、文化財愛護の思想普及のために野市町の大日寺で消火訓練が行われました。午前9時30分に「大日寺本堂横雑木林から火災発生」と想定し、大日寺職員から通報を受けた消防署と野市消防団佐古分団が現場に急行。迅速に消火にあたりました。訓練終了後は大日寺の立ち入り査察を行い、今後の防火対策も検討されました。翌日は夜須消防団による上夜須八幡宮での消火訓練も行われました。



極彩色の夢の世界へ

絵金蔵イベント「祝祭に捧げた夢」



1月20日(火)から2月1日(日)の間、香美市に眠っている芝居絵屏風や土佐山田町の八王子宮の絵馬台などを鑑賞してもらおうと、絵金蔵の新たな試みとして、香美市立美術館で企画展を開催しました。高く組んだやぐらなどから、各地域で大切に保管され普段見る機会のない芝居絵など約40点を一堂に見ることができる貴重な展示に、観客は感激していました。また、講演会や関連イベント、ギャラリー「タマリン館」でのオマージュ展などへ、絵金を訪ねる人も見られました。

田んぼに足を取られながら…

新春凧揚げ大会

1月25日(日)香我美町土佐凧保存会による「新春凧揚げ大会」が香我美町徳王子八丁で開催されました。商品券が凧からばらまかれるトバシでは、約300人が落ちてくる方向へ一斉に駆け出しました。強風に券が遠くまで飛ぶのもありましたが、田んぼに足を取られながら、手にした券を離さずにお菓子など、たくさん景品に換えて喜んでいました。また、親凧に付けた約100mのしっぽを子凧で絡め取る「掛け凧」も行われ、凧を操る腕前を競いました。



宝くじより当たる！高確率

裁判員制度学習会



1月24日(土)香我美町山南公民館で高知地方裁判所職員を招き、山南まちづくり協議会主催による「裁判員制度」の学習会が行われました。5月から始まるこの制度は国民が裁判に参加することで裁判を身近で分かりやすいものにし、司法への信頼を高めるものです。裁判員候補者は香南市で91人。高知県は制度の対象となる犯罪が多いので、候補者の数が多いこと、事情があれば辞退できることなどの説明に参加者は耳を傾けていました。

入社3年目



高知新聞香長総局 池本広中さん

香南市の担当をしている地元新聞社の記者池本さんは入社3年目。市内のニュースはほとんど池本さんが書かれているんですね！

香南市は旧5町村の個性が光っています。農業や漁業、観光に工業分野など。地域にはその生活で育った文化と住民性があり、取材しても違いを感じます。時には競い合っても、最後は手を取り合う皆さんの前向きさがいい。これからも5つの光を輝かせてください。

サンゴ



夜須町の大手の浜から潜るとサンゴの群生や熱帯魚が見られます。また、香我美町のメロン「かがみオーシャン」は化石サンゴの粉を土作りや肥料に使っているんですよ！

北緯33度33分



赤岡町にある伊能忠敬測量地点「北緯33度33分」です。文化5年(1808)に幕府天文方の測量で、北緯33度33分の位置に石標が置かれたそうです。高知市江ノ口川下流域にも33度33分33秒の標識が川面に浮かんでいますよね。



収入役 別役朋之

市長 仙頭義寛

副市長 山本 学

三投



市の行政における特別職で、市長・副市長・収入役のことです。ちなみに教育長を入れると四役になります。これからも明るく楽しい、魅力ある香南市のためによろしくお祈りします！

3周年を迎えた香南市。 厳しい時代だからこそ、市民と地域と行政が心を一つにし、互いに手を取り合い、知恵と笑顔と行動力で乗り越えていかなければなりません。 平成21年度は自治会の再編を計画するなど、市民一人ひとりが心から幸せを実感できる、笑顔いっぱいを目指してまいります。 みんなで私たちの香南市を、高知県で一番のまちにしていきたいでしょう。